

令和3年度 環境活動スタート事業

1 実施校

福島市立松陵中学校（2年生）

2 実施日

令和3年11月17日（水曜日）

3 内容

「みんなで知ろう！地球温暖化とごみの分別」をテーマに、福島県地球温暖化防止推進員の添田ゆかり氏による講演会を行いました。資料映像やクイズを交えながら地球温暖化やごみの分別についてわかりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

SDGsや、地球温暖化で今、自分達にできることが分かった。

一人ひとりが努力していくことで、地球温暖化を防ぐことができるということが分かった。今、自分ができることをやっっていこうと思った。

地球温暖化について、以前よりも関心を持てるようになった。今回の講演で教えていただいたことを生活に生かして、少しでも温暖化をおさえることに役立ちたいと思った。また、家族にも学んだことを話して、ちょっとしたことで役に立てる、ということをお伝えしたいと思う。

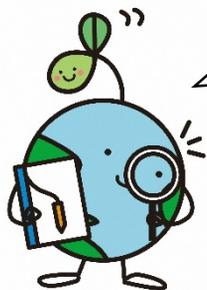
昔と比べてこんなにも、地球の気温が上がったり海水の量が増えていることを知ってとても驚きました。私も危機感をもって、環境のことを考えながら、生活していきたいと思いました。

よく分かるように動画や絵・クイズにしたりなどいろいろな工夫がされていた。楽しく分かりやすい説明や、そうならないための対策など、いろいろなことを学べておもしろかった。

とても分かりやすく、理解しやすかったです。前にも「地球温暖化」「二酸化炭素」というワードは何度か耳にしたことはありましたが、それがどう関わっているのかなど、初めて知ったこともたくさんありました。今できること、大人になってからできること、それぞれたくさんありますが、私は、今できることを常日頃から、思っているだけでなく、行動にうつしていきたいと思いました。

二酸化炭素を出さないために、私は、冷蔵庫の開けっぱなしや、水の出っぱなしを気をつけたいと思います。このように、ゴミの分別や、今のわたしたちにできること、地球温暖化とはどういうものなのか、ていねいに説明していただき分かりやすかったです。将来の私たちがどうなっていくか、しっかり考えることができました。

地球温暖化が進んでいるのが分かり、地球温暖化を少しでも減らせるように1人ひとりが意識を持って生活することが大切だと分かりました。



福島県の環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- ・歯みがきのときに水をとめる

最初は慣れなかったけど、今は習慣づけることができた。これからも気を付ける。



- ・使っていないコンセントを抜く
- ・水の出しすぎに注意する

使っていないコンセントをみつけたらすぐ抜くことができたし、シャワーの水の出しすぎや水道の水の出しすぎに注意して生活できた。



- ・エコバッグを利用する

講演を聞いてから、エコバッグを買って、買い物に行くときは、毎回持ち歩くようになった。エコバッグを使うようになってから、環境活動に参加しているという思いが高まってよかった。



- ・冷蔵庫を開けたままにしない

冷蔵庫を開けるときの、何を取り出すのかを考えてから開けるようにして、できるだけ短い時間で済むように工夫していました。



- ・トイレからでるときにふたをしめる
- ・水をだしっぱなしにしない
- ・3R（特にリユース）
- ・エコバッグをもつ

トイレからでるときに、ふたをしめてからでるようになりました。また、歯みがきをするときに、水を出しっぱなしにせず、とめて水を節約していると思います。エコバッグを持つようになったことで、ビニール袋を使用する回数が減りました。

